

米子市工業用水道事業の紹介

○事業の趣旨

米子市工業用水道事業の給水区域は、米子市の内陸部に位置する石州府区域内（石州府工業団地・日下工場適地）である。また、近年では中国横断自動車道岡山米子線・山陰道米子穴道間も開通し、高速交通網の南北軸・東西軸が交差する極めて高い利便性を実現しており、新たな工業開発が期待されている。本事業は、低廉な工業用水の安定供給により、企業立地促進の条件整備を推進する目的で実施されたものである。

○事業の経緯

米子市は、鳥取県の最西端に位置し、北は日本海に面し、西は島根県に隣接するとともに、東は国立公園大山の山裾が広がり、南部には標高100メートル程度の山が点在しており、その他は傾斜の少ない平坦な地形になっている。

本市の和田浜、夜見・富益工業団地の他、ナトリウムイオン等の影響がない内陸部の丘陵地に技術先端型企業向けの工業団地を造成したため、工業用水の確保を図ることが必要となった。そのため、工業団地造成と工業用水施設を建設した米子市土地開発公社より、

施設及び施設の敷地となる土地の無償譲渡を受け、平成2年度に本事業を開始した。

○ユーザーの概要

(平成19年3月現在)

業種	給水先	契約水量 (m ³ /日)
電子機器	1社	1,800

○工業用水道施設の概要

米子市石州府地区内で、深井戸により地下水を取水し、水源地から送水管（管径φ150mm）934mで工業区域内にあるプレストレストコンクリート造りの配水池まで送水する。配水池からは、給水先まで配水管（管径φ150mm）により送水している。

○事業の特徴

水源は、大山の恵みによる地下水を利用しており、渇水のための給水制限の例がなく、濁度値が低く浄水施設を必要としない優れた水質を誇っている。また、本事業規模が小さいため、鳥取県企業局日野川工業用水道とともに工業団地に給水をしている。

○給水区域地図

